

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 6月12日

宮崎地方裁判所民事部

裁判所書記官 福 山 雄 太

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 6月26日から 令和 7年 7月 3日まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 7年 7月10日 午前 9時30分 宮崎地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 7年 7月24日 午前 9時50分 宮崎地方裁判所民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。	
買受申出の資格の 制限(民事執行規則 33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。	
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを 令和 7年 6月12日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		

物件番号	売却基準価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
	買受可能価額（円）			固定資産税（円）	都市計画税（円）
4～7	1,336,000 1,068,800	一括	267,200	146,707	0
4	53,000				
5	300,000				
6	181,000				
7	802,000				

物 件 目 録

4	所 在	小林市真方字木切倉
	地 番	6070番7
	地 目	雑種地
	地 積	97平方メートル
5	所 在	小林市真方字木切倉
	地 番	6078番
	地 目	雑種地
	地 積	59.2平方メートル
	(現況)	
	地 目	雑種地一部宅地
6	所 在	小林市真方字木切倉
	地 番	6079番
	地 目	宅地
	地 積	513.35平方メートル
7	所 在	小林市真方字木切倉 6079番地
	家屋 番号	6079番
	種 類	料理店・居宅
	構 造	鉄骨・木造亜鉛メッキ鋼板・セメントかわらぶき3階建
	床 面 積	1階 193.98平方メートル 2階 350.48平方メートル

物 件 目 録

3階 171.36平方メートル

(現況)

所 在 小林市真方字木切倉 6078番地、6079番地

物 件 明 細 書

令和 7年 1月27日

宮崎地方裁判所民事部

裁判所書記官 柿 本 聡 至

1 不動産の表示

【物件番号4～7】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号4～7】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号7】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号4～6】

隣地との境界が、接道部分を除き、いずれも不明確である。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありません。また、記載されている事実や判断も要点のみの簡素なものですので、必ず、現況調査報告

書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。

- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。また、B I T（不動産競売物件情報サイト）の「お知らせ」ページからダウンロードが可能です。

物 件 目 録

- | | | | |
|---|------|----|---------------------------|
| 4 | 所 | 在 | 小林市真方字木切倉 |
| | 地 | 番 | 6070番7 |
| | 地 | 目 | 雑種地 |
| | 地 | 積 | 97平方メートル |
| 5 | 所 | 在 | 小林市真方字木切倉 |
| | 地 | 番 | 6078番 |
| | 地 | 目 | 雑種地 |
| | 地 | 積 | 592平方メートル |
| | (現況) | | |
| | 地 | 目 | 雑種地一部宅地 |
| 6 | 所 | 在 | 小林市真方字木切倉 |
| | 地 | 番 | 6079番 |
| | 地 | 目 | 宅地 |
| | 地 | 積 | 513.35平方メートル |
| 7 | 所 | 在 | 小林市真方字木切倉 6079番地 |
| | 家屋 | 番号 | 6079番 |
| | 種 | 類 | 料理店・居宅 |
| | 構 | 造 | 鉄骨・木造亜鉛メッキ鋼板・セメントかわらぶき3階建 |
| | 床面積 | 1階 | 193.98平方メートル |
| | | 2階 | 350.48平方メートル |

物 件 目 録

3階 171.36平方メートル

(現況)

所 在 小林市真方字木切倉 6078番地、6079番地

令和6年（ケ）第73号

令和 6年11月12日受理

令和 6年12月12日提出

その2（物件番号4～7）

現況調査報告書

宮崎地方裁判所

執行官 長 友善彦（印）

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | | |
|---|----------------------------------|--|--|
| 4 | 所
地
地
地 | 在
番
目
積 | 小林市真方字木切倉
6070番7
雑種地
97平方メートル |
| 5 | 所
地
地
地 | 在
番
目
積 | 小林市真方字木切倉
6078番
雑種地
592平方メートル |
| 6 | 所
地
地
地 | 在
番
目
積 | 小林市真方字木切倉
6079番
宅地
513.35平方メートル |
| 7 | 所
家屋番号
種 類
構 造
床 面 積 | 在
6079番地
6079番
料理店・居宅
鉄骨・木造亜鉛メッキ鋼板・セメントかわらぶき3階建
1階 193.98平方メートル
2階 350.48平方メートル
3階 171.36平方メートル | |

不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示		
土地	物件4～6	
現況地目	☒ 雑種地（物件4） ☒ 雑種地一部宅地（物件5） ☒ 宅地（物件6）	
形状	☒ 公図（地籍図）のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 現況（概略）図のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本件土地に下記建物を所有し、占有している（物件6、5） 上記の者が更地の状態で占有している（物件4、5） ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）	
その他の事項		
建物	物件7	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：現況概測㎡	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある $\left\{ \begin{array}{l} \text{種類：} \\ \text{構造：} \\ \text{床面積：現況概測㎡} \end{array} \right.$	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本件建物を料理店・居宅（空き家）として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある $\left[\begin{array}{l} \text{地方裁判所 支部 平成 年()第 号} \\ \text{保管開始日 平成 〇 年 〇 月 〇 日} \end{array} \right.$	
土地建物の位置関係	☒ 土地建物位置関係図のとおり ☐	

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ 近隣者ら	1 目的物件には、誰も住んでいませんし、数年前から営業も行われていません。 2 目的土地に放置してある自動車は、他の近隣者所有の自動車とします(写真⑳, ㉑)。
執行官の意見	
1 目的土地物件4～6は一連となった土地で、目的土地物件4及び同5の西側部分は駐車場として、目的土地物件6及び同5の東側の一部(概測116㎡)は、目的建物物件7の敷地として利用されている。 2 上記一連となった土地の筆界は不明確で、周囲の境界は、接道部分を除き、不明確で協議を要する。 接道部分以外の境界は、一部にブロック積みがあるものの、草木が深く、川べりの急峻ながけ地になっていることもあり十分に確認できなかった(写真㉒～㉔)。 3 目的建物物件7は、内外に経年によるかなりの劣化及び汚損が見られ、加えて、1階部分にはシロアリの被害箇所(写真㉕)、床が沈んだ箇所(写真㉖)及びクロス等がはげた箇所が多数あった(写真㉗～㉙)。また、2階の東端部分の部屋の天井及び床は破損している(写真㉚, ㉛)。 4 目的建物物件7の西側部分の一部は、同建物の建物図面及び公図(地積図)との照合並びに検尺の結果によれば、目的土地物件5の東側に存する(土地建物位置関係図)。 5 本件受命物件の占有関係は、関係人の陳述及び現況から2枚目記載のとおり認めた。 なお、A(債務者兼所有者)とは連絡が取れず聴取できなかったが、近隣者からの聴取及び現況並びに第三者が占有しているという徴表も伺えなかったので、Aが空き家の状態で占有しているものと認定した。 おって、目的土地物件4及び同5の駐車場の西端部分に、ナンバープレートの外された軽自動車及び車検が切れ、タイヤがパンクしている軽自動車合計3台が放置されている(写真㉜, ㉝)。	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

調 査 の 日 時	調査の場所	調 査 の 方 法
☒ R6. 11. 20 (水) 11:10 ~ 11:20 (10)	小林/法務局	登記簿徴求 (底地調査を含む)
☒ R6. 11. 20 (水) 11:25 ~ 11:45 (20)	小林市役所	建物図面徴求, 公課証明書徴求
☒ R6. 11. 20 (水) 12:00 ~ 13:00 (60)	物件所在地	現場所確認, 近隣者から聴取, 写真撮影
☐ R6. 11. 21 (木) 14:30 ~ ()	宮崎市末広1丁目	A (所有者) 宅訪問 (不在通知差置)
☒ R6. 11. 27 (水) 12:05 ~ 14:55 (170)	物件所在地	立地入調査 (評価人同行, C立会), 写真撮影
☐ ~ ()		
☐ ~ ()		
☐ ~ ()		
☐ ~ ()		
☐ ~ ()		
☐ ~ ()		
☐ ~ ()		

(調査時間合計)

260 分

* 下記の中で該当する項目の□にチェックをする

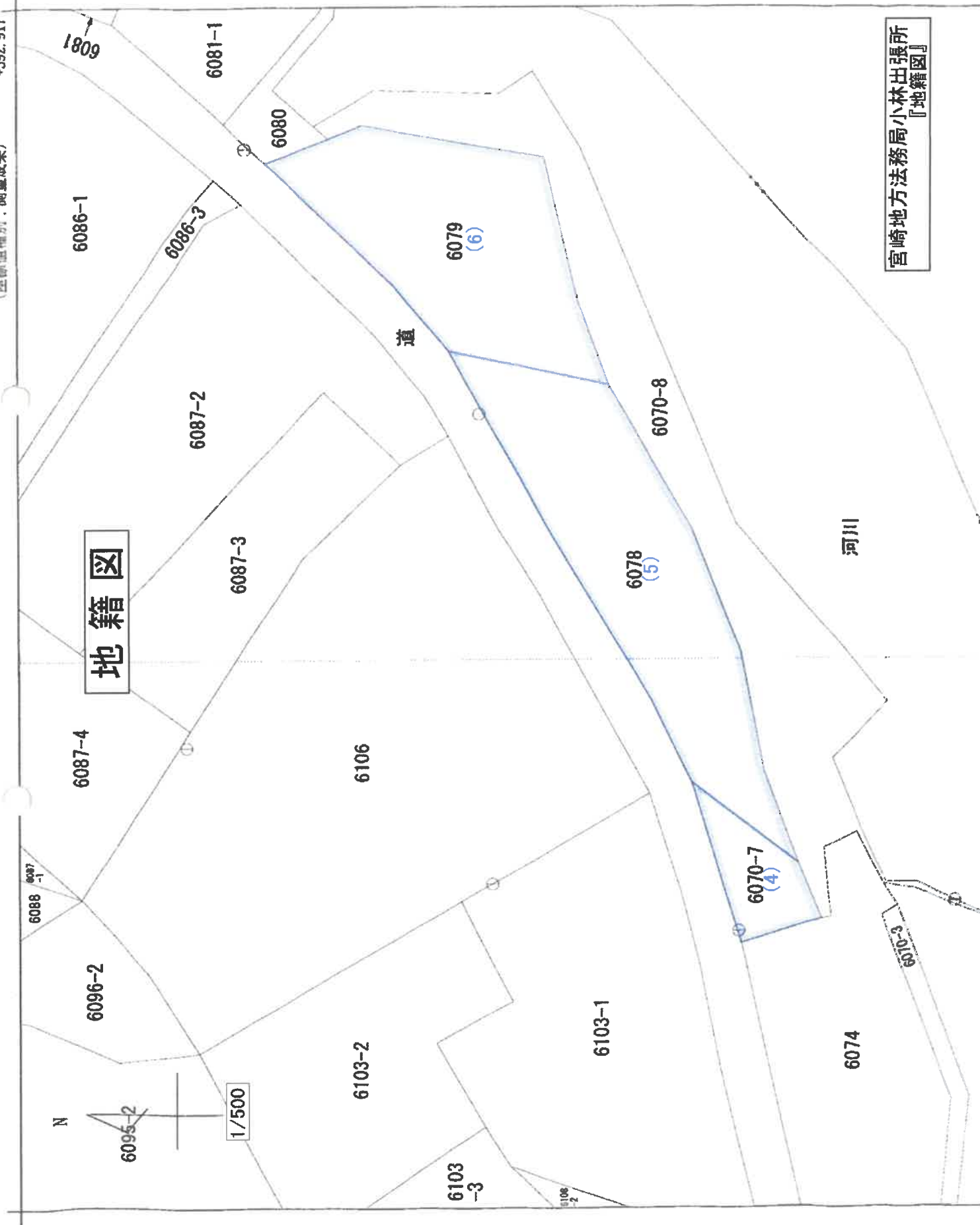
☒ 令和6年11月27日

a 立会人 B を立ち会わせた上, 解錠技術者 (株)恵進グループ に解錠させて立入調査した。

☐ b 物件所在地は不在で施錠されていることが予測されたので, 解錠技術者及び立会人を同行して臨場した。☐ c 休日・夜間執行許可書の提示をした。☐ d 立会人 を立ち会わせた上, 立入調査した。☐ e 立会人 を立ち会わせた上, 管理会社 に鍵を借り解錠して立入調査した。

地籍図

宮崎地方事務局小林出張所
『地籍図』

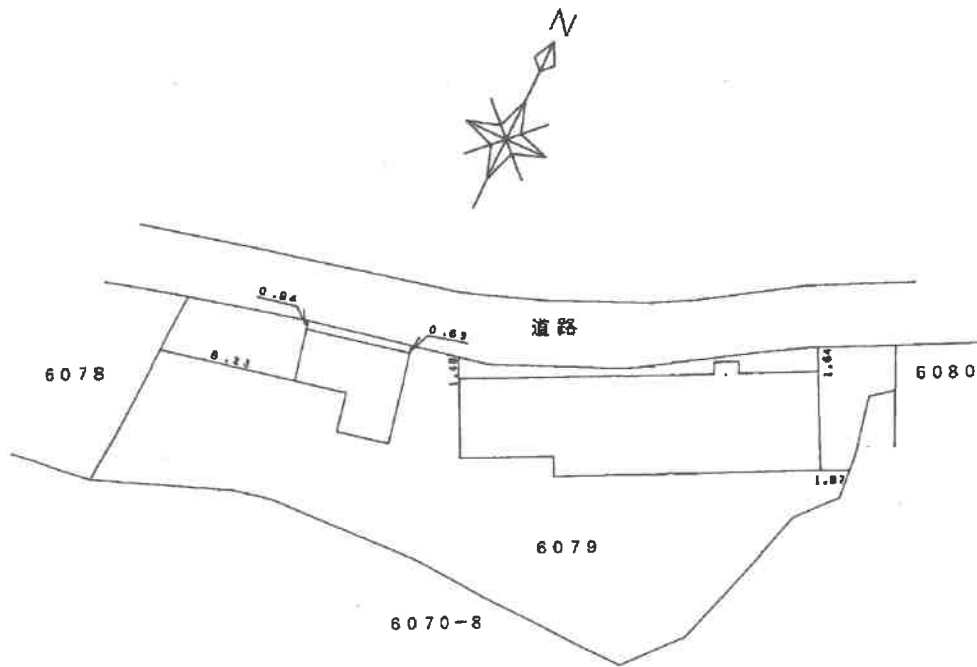


家屋番号	6079番
------	-------

建 物 図 面

建物の所在	小林市大字真方字木切倉6079番地
-------	-------------------

511923



申請人		縮尺	1 / 500
-----	--	----	---------

(宮崎県土地家屋調査士会会員用紙)

平成 5 年

宮崎地方法務局小林出張所
『建物図面』

A

土地建物位置関係図

写真撮影位置・方向○→

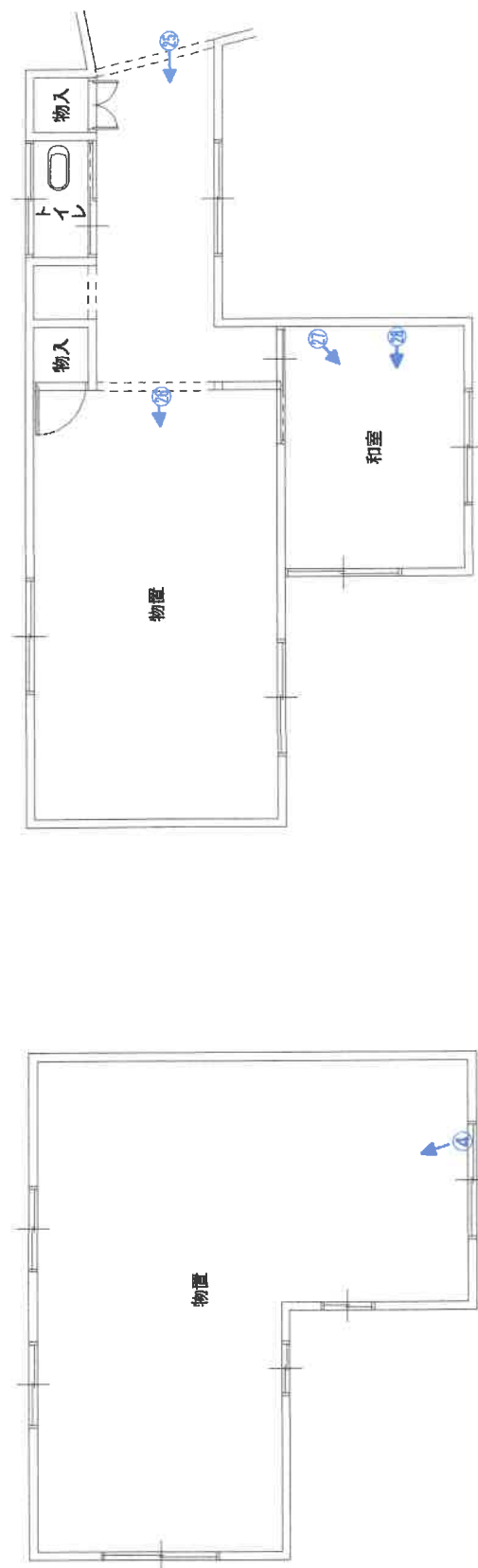


※この図面は土地・建物等の位置を概略的に表示したものであり、境界等を確定するものではありません。

間取図



物件7(西側)



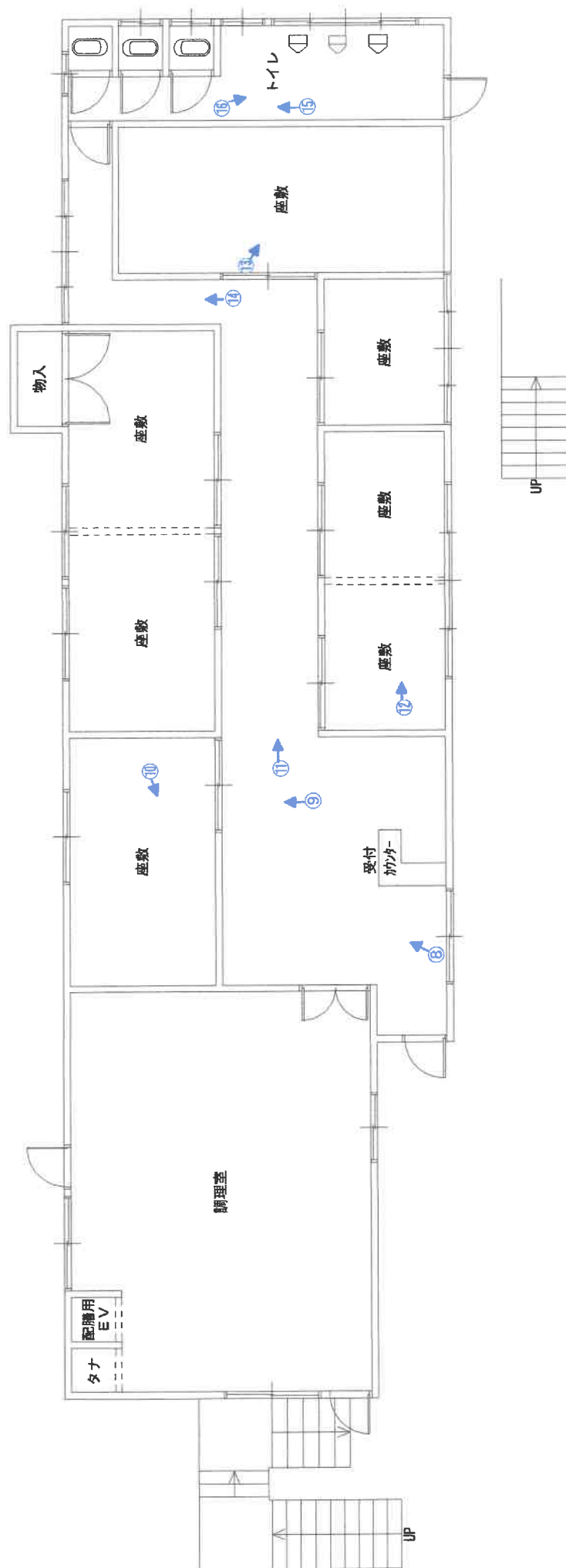
1階

2階

間取図



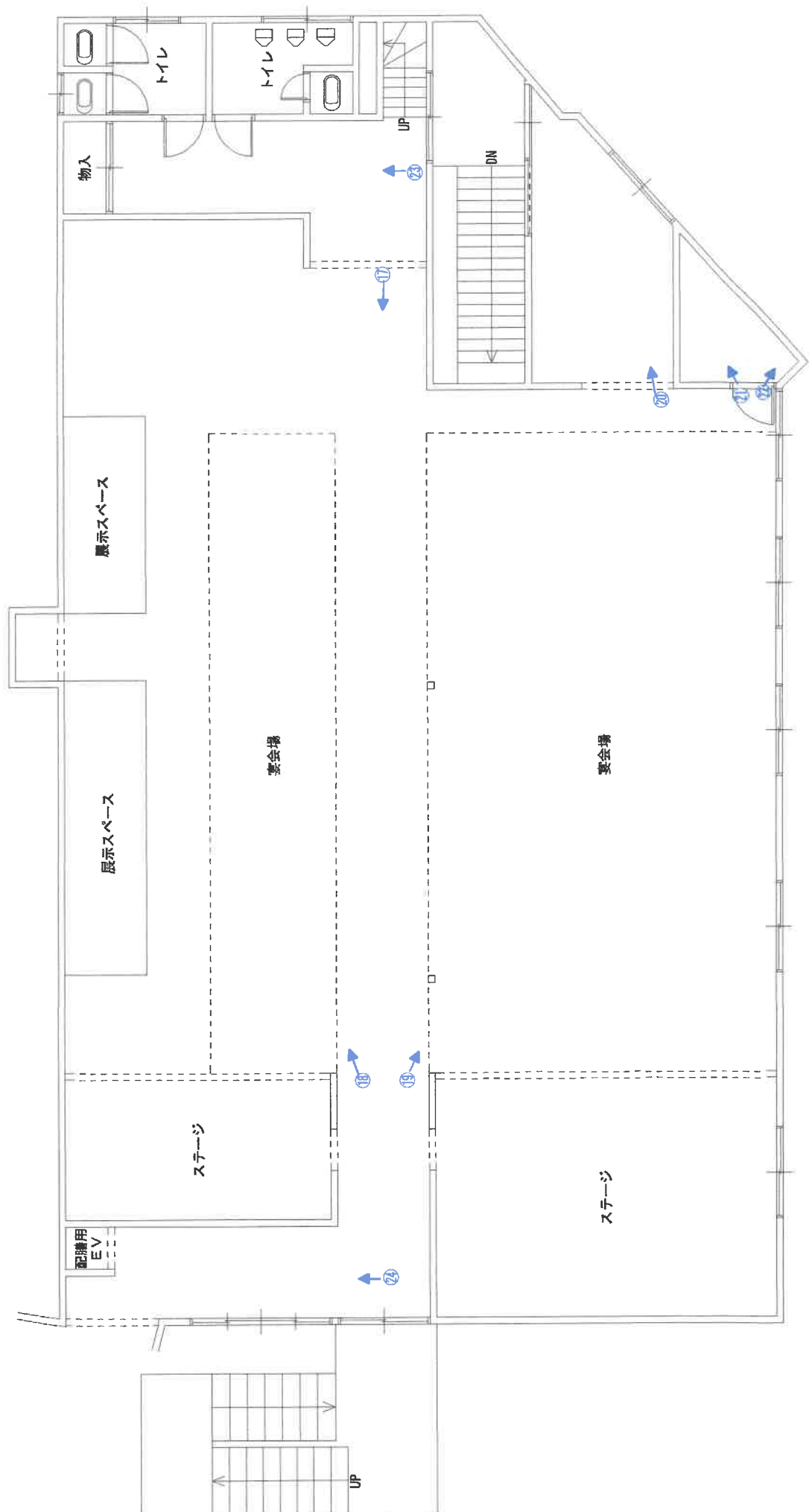
物件7(東側)



1階

間取図

物件7(東側)

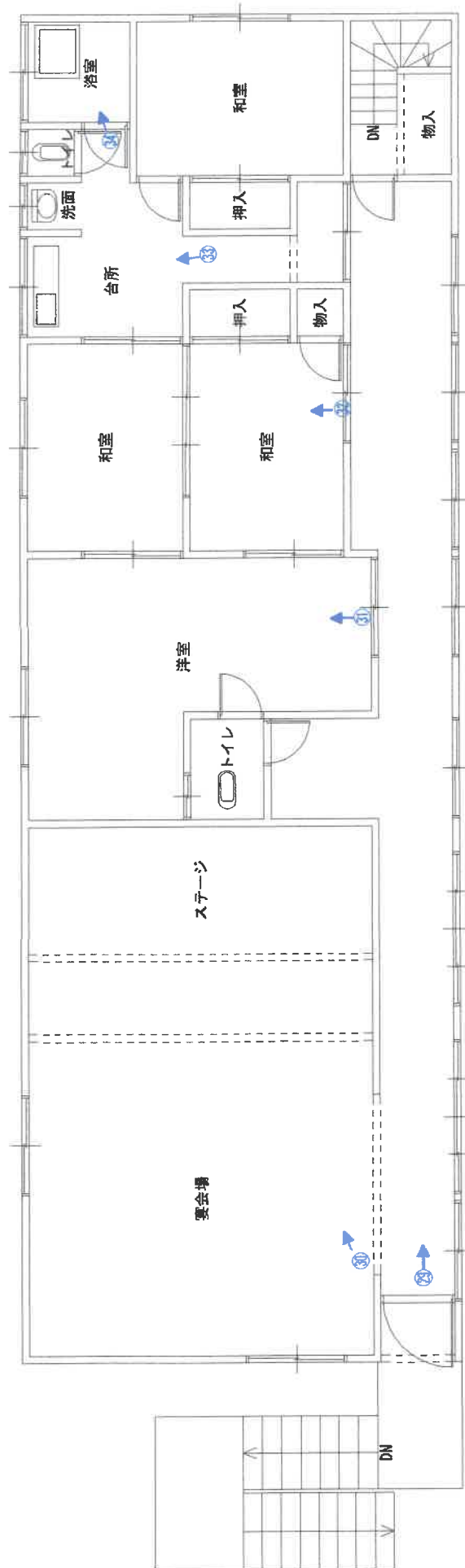


2階

間取図



物件7(東側)



3階

写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥



写真⑦



写真⑧



写真⑨



シロアリによる被害箇所

写真⑩

床の沈んだ箇所



写真⑪

クロス剥がれ



写真⑫

クロス剥がれ



写真⑬



写真⑭

クロスの剥がれ



写真⑮



写真⑯



写真⑰

※ 写真⑰～㉙
2階部分



写真⑱



写真⑲



写真⑳



写真㉑

天井の破損箇所の状況



写真㉒

床の破損箇所の状況



写真②③



写真②④



写真②⑤



写真②⑥



写真②⑦



写真②⑧

天井の破損箇所の状況



写真②⑨

※ 写真②⑨～③④
3階部分



写真③⑩



写真③⑪



写真③②



写真③③



写真③④



写真③⑤

目的建物物件 7



目的土地物件 6

写真③⑥

目的建物物件 7



目的土地物件 6

写真③⑦



目的土地物件 6

(24 枚目)

写真③⑧



目的土地物件 4 及び同 5 の駐車場部分

写真③⑨



目的土地物件 4 及び同 5 の駐車場部分



B I T

令和 6 年（ケ）第 7 3 号その 2
(物件 4～7)

令和 6 年 1 1 月 2 7 日現地調査

令和 6 年 1 2 月 1 3 日評 価

現況調査担当 長友 善彦 執行官

宮崎地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
中 武 誠

第1 評価額

一括価格	
金 2,724,000円	
内訳価格	
物件4（土地）	金 108,000円
物件5（土地）	金 611,000円
物件6（土地）	金 370,000円
物件7（建物）	金 1,635,000円

- 1 一括価格は、物件4ないし7の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件5・6の内訳価格は物件7建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件7の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
4	所在地 地目 地積	小林市真方字木切倉 6070番7 雑種地 97㎡	特記事項参照のこと
5	所在地 地目 地積	小林市真方字木切倉 6078番 雑種地 592㎡	地目：雑種地・宅地 その他：特記事項参照のこと
6	所在地 地目 地積	小林市真方字木切倉 6079番 宅地 513.35㎡	特記事項参照のこと
7	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	小林市真方字木切倉 6079 番地 6079番 料理店・居宅 鉄骨・木造亜鉛メッキ鋼板・セメントかわらぶき3階建 1階 193.98㎡ 2階 350.48㎡ 3階 171.36㎡	所在：小林市真方字木切倉 6078番地、6079番地 その他：ほぼ登記記載のとおり
特記事項			
4 ないし 6	※地積について 建物の配置や付近の利用状況等により現地で正確に測ることができなかったが、法務局備付の地籍図があり、現地状況と概ね符合することから、評価に際しては登記記載数量を採用した。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件4ないし6一体）

位 置 ・ 交 通	J R 吉都線「小林」駅の北東方・直線距離約4 k m 地域コミュニティバス「東方」バス停の北西方・道路距離約1. 1 k m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	近隣は小林市役所の北東方約3. 8 k m (直線距離)、岩瀬川の右岸に農家住宅等が点在する集落地域である。付近の土地利用は安定しており、当分の間、現状維持で推移するものと予測される。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 そ の 他	都市計画区域外 — — — — —
画 地 条 件	間 口：約9 6 m 奥 行：平均約1 3 m 形 状：やや不整形 境 界：一体の外周については市道沿いのみ利用状況等で概ね確認できるものの、その他は不明確。一体となった物件間の境界は不明確。	
接面道路の状況	北西側 有効幅員約4. 5 m 舗装市道木切倉1号線	
土地の利用状況等	物件4ないし6土地が一体となった画地で、物件4と物件5の西側は駐車場、物件6と物件5の東側(概測1 1 6 m ²)は物件7料理店・居宅の敷地として利用されている。その詳細については「現況調査報告書」記載のとおり。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道：あり 下 水 道：公共下水道なし 都市ガス：なし	
災害等の危険性	国土交通省重ねるハザードマップ(評価時点)によると、 津波ハザード：特になし 洪水ハザード：想定浸水深0. 5 m～3. 0 m 高潮ハザード：特になし 宮崎県土砂災害警戒区域等マップ(評価時点)によると、 土砂災害警戒区域等：特になし	
埋蔵文化財の有無 及びその状態	小林市社会教育課からの聞き取りによると、周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲には該当しない。	
土壌汚染の有無 及びその状態	登記記録や過去の住宅地図等による調査の結果、土壌汚染の端緒は確認できない。	
特 記 事 項	※本土地は岩瀬川に向かって下る急傾斜地(がけ地)に隣接しており、がけ条例の適用があるか否か等に関しては建築士等の専門家による調査を必要とする。 ※物件4及び5土地にはナンバープレートが外されたり、タイヤがパンクしている軽自動車合計3台放置されている。	

2 建物の概況及び利用状況（物件7 料理店・居宅）

区 分	一
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）：昭和52年6月25日新築 昭和58年10月30日変更、増築 経過年数：約47年 経済的残存耐用年数：一
仕 様	構 造：鉄骨・木造3階建 屋 根：亜鉛メッキ鋼板、セメント瓦ほか 外 装：サイディングボード、吹付仕上、一部石張り 内 装：ビニールクロス、合板ほか 天 井：ビニールクロス、合板、張天井、ボードほか 床：タタミ、土間コンクリート、ジュータン敷きほか
床面積（現況）	ほぼ登記記載のとおり
現況用途等	現況用途：料理店・居宅 間 取 り：後添「間取図」参照のこと。
品 等	総 合：普通 使用資材：普通 施 工：普通
保守管理の状態	老朽化顕著 1階部分の床ではシロアリ被害が複数確認されたほか、内装のビニールクロスが剥がれた箇所が多数あった。 2階東端の部屋では天井や床が破損している。また2階西端の和室の天井板には雨漏りの跡があった。
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり。
特 記 事 項	※対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 ※本建物は大規模な増改築をおこなっており、遵法性に関しては建築士等の専門家による調査が必要である。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件4ないし6一体）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建 付 地 価 格(円) ア×イ×ウ×エ
4	5,000	0.77	97	0.80	299,000
5	5,000	0.77	592	0.80	1,823,000
6	5,000	0.77	513.35	0.80	1,581,000

ア 標準画地価格：適切な公示地等がないため、世評価格、地元精通者の意見、その他の地価資料等を参考に、上記の価格を適切として求めた。

イ 個別格差：物件4ないし6一体…地積0.95、形状0.90、急傾斜地隣接0.90 相乗積0.77

ウ 地 積：登記数量を採用した。

エ 建付減価：建物と敷地の適応の状態等を考慮した。

(2) 建物価格（物件7）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現 価 率 ウ	建物価格（円） ア×イ×ウ
7	180,000	715.82	0.03	3,865,000

ウ 現価率：経過年数及び保存状態等より残価率3%相当と判定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合 イ		及 ぶ 範 囲 ウ	土地利用権等価格 (円) ア×イ×ウ
5	1,823,000	物件7の 法定地上権	0.35	0.196 (約116㎡)	125,000
6	1,581,000	物件7の 法定地上権	0.35	1.000	553,000

イ 土地利用権等割合：敷地利用権を法定地上権と判定し、その割合を35%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売市場 修 正 オ	評 価 額(円) (ア±イ)×ウ ×エ×オ
4	299,000	－		0.60	0.60	108,000
5	1,823,000	－) 125,000		0.60	0.60	611,000
6	1,581,000	－) 553,000		0.60	0.60	370,000
7	3,865,000	+) 678,000	1.00	0.60	0.60	1,635,000
一括価格 (合計)						2,724,000

ウ 占有減価修正：補正なし

エ 市場性修正：農家集落地域内に存する劣化や損傷の著しい料理店・居宅で多額の補修費用が必要になると思われること等から需要が相当低いと判断した。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

固定資産税評価額（令和6年度公課証明書による）

物件4… 241,045円

物件5… 1,471,120円

物件6… 1,822,392円

物件7 72.56m²… 469,436円

8.10m²… 44,999円

378.00m²… 4,921,408円

126.25m²… 1,086,640円

113.53m²… 1,657,015円

第7 附属資料

1. 位置図

2. 地籍図

3. 建物図面

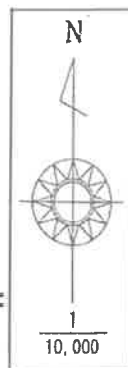
4. 土地建物位置関係図

5. 間取図

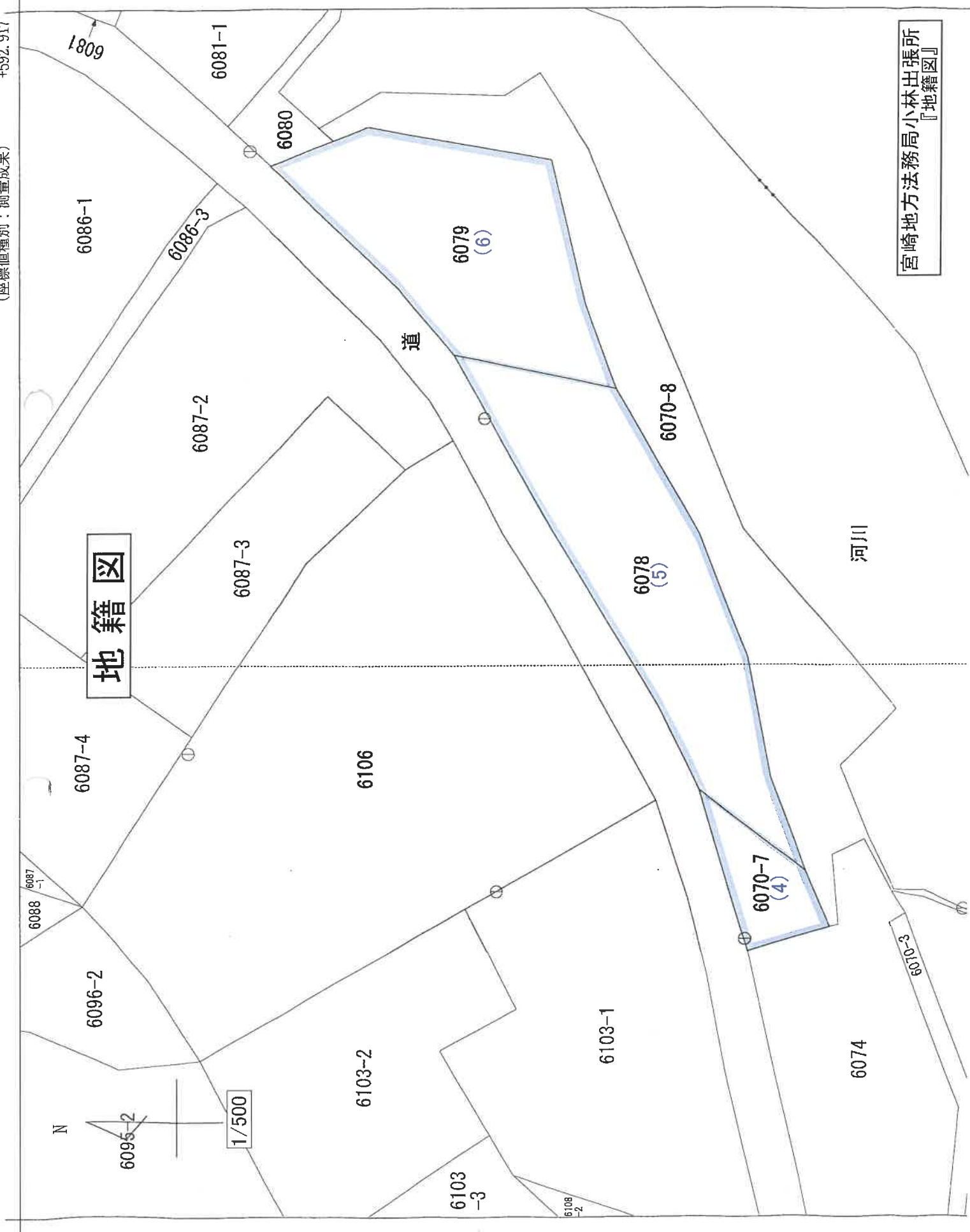
6. 写真

以上

位置図



小林市役所
『白地図』



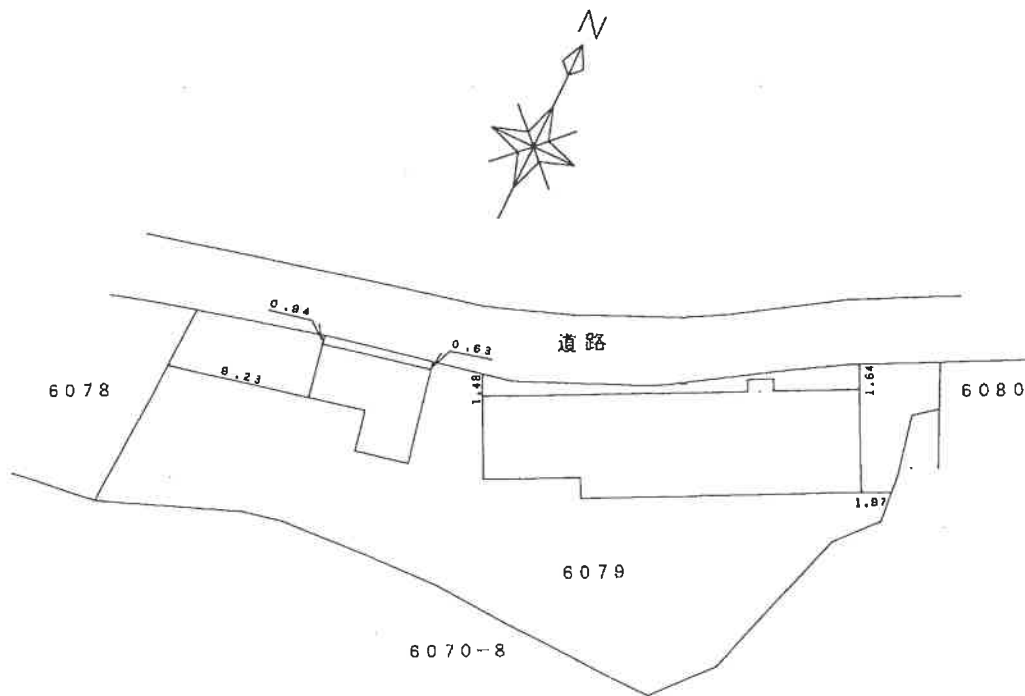
宮崎地方法務局小林出張所
『地籍図』

家屋番号 6079番

建 物 図 面

建物の所在 小林市大字真方字木切倉 6079番地

511923



申請人

縮尺 1/500

(宮崎県土地家屋調査士会会員用紙)

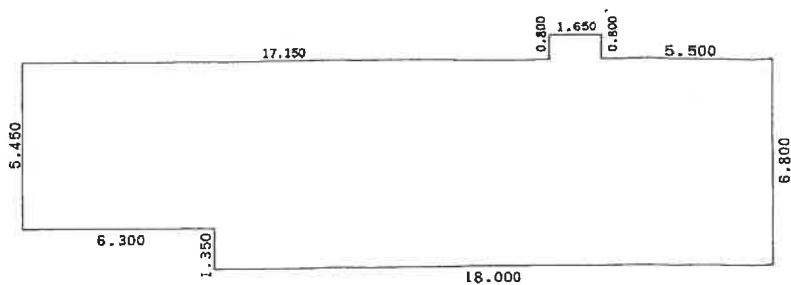
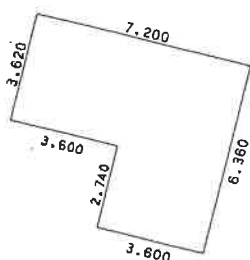
宮崎地方法務局小林出張所
『建物図面』

登記年月日：平成18年2月20日

平成18年2月20日登記

各階平面図

1階



求積表

7.200	×	3.620	=	26.064000
3.600	×	2.740	=	9.864000
24.300	×	5.450	=	132.435000
18.000	×	1.350	=	24.300000
1.650	×	0.800	=	1.320000

計 193.983000

床面積 193.98 m²

(平成18年2月15日作製)

作製者

縮尺

1/250

宮崎地方法務局小林出張所
『建物図面』

家屋番号

6079番

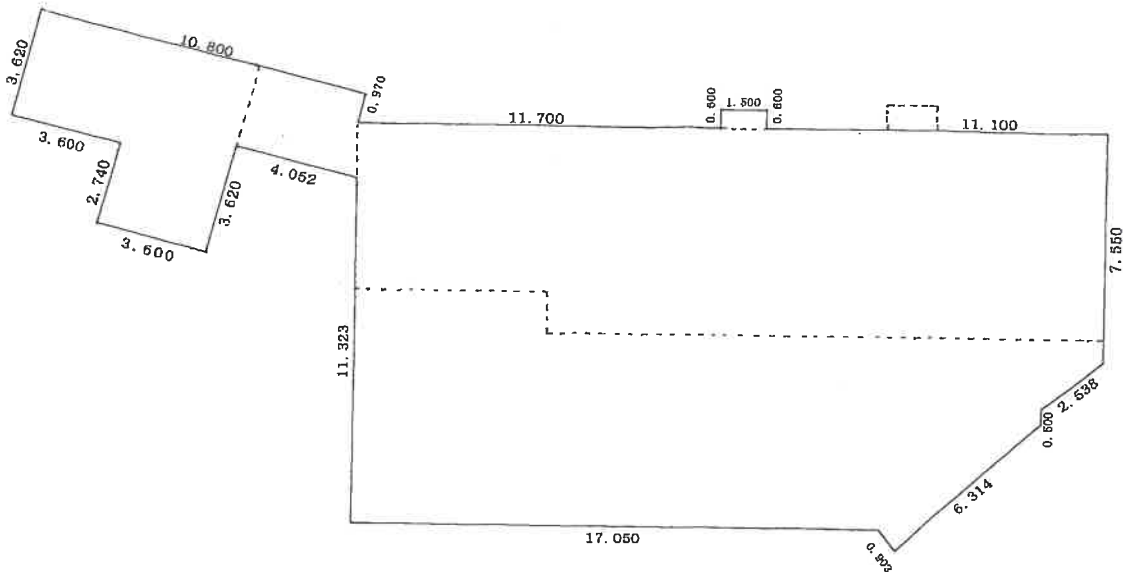
建築物図面

建物の所在

小林市大字真方字木切倉6079番地

511924

2階



求積表

(10.709 +11.147)	×	0.105	/	2 =	1.147440
0.896	×	3.507	/	2 =	1.571136
(7.632 +10.709)	×	0.786	/	2 =	7.208013
(10.251 +10.464)	×	0.835	/	2 =	8.648513
2.672	×	10.464	/	2 =	13.979904
(3.488 +2.810)	×	2.655	/	2 =	8.360595
0.891	×	3.488	/	2 =	1.553904
(0.639 +3.546)	×	0.896	/	2 =	1.606080
1.002	×	3.926	/	2 =	1.966926
3.926	×	0.039	/		= 0.153114
17.050	×	11.323	/		= 193.057150
24.300	×	1.827	/		= 44.396100
1.500	×	0.600	/		= 0.900000
7.250	×	5.723	/		= 41.491750
(6.300 +5.600)	×	0.570	/	2 =	3.391500
(0.500 +4.750)	×	4.670	/	2 =	12.258750
(6.680 +4.670)	×	1.550	/	2 =	8.796250

計 350.487125

床面積 350.48 m²

申請人

縮尺

1 / 250

(宮崎県土地家屋調査士会会員用紙)

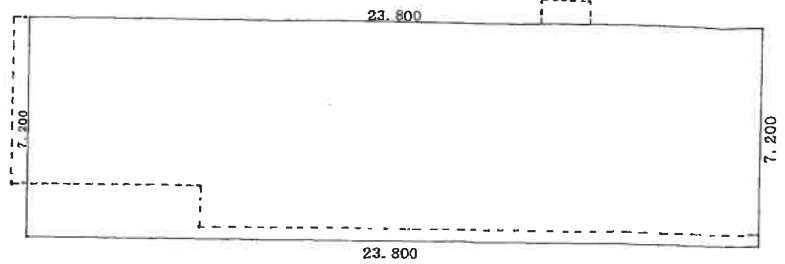
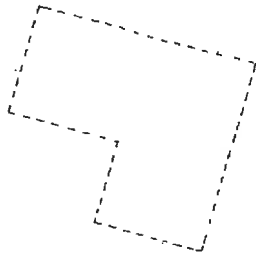
宮崎地方法務局小林出張所
『建物図面』

登記年月日：平成18年2月20日

平 昭 18 年 2 月 20 日 登記

各 階 平 面 図

3 階



求積表

23.800 × 7.200 = 171.360000

床面積 171.36 m²

(平成 18 年 2 月 15 日 作製)

作 製 者

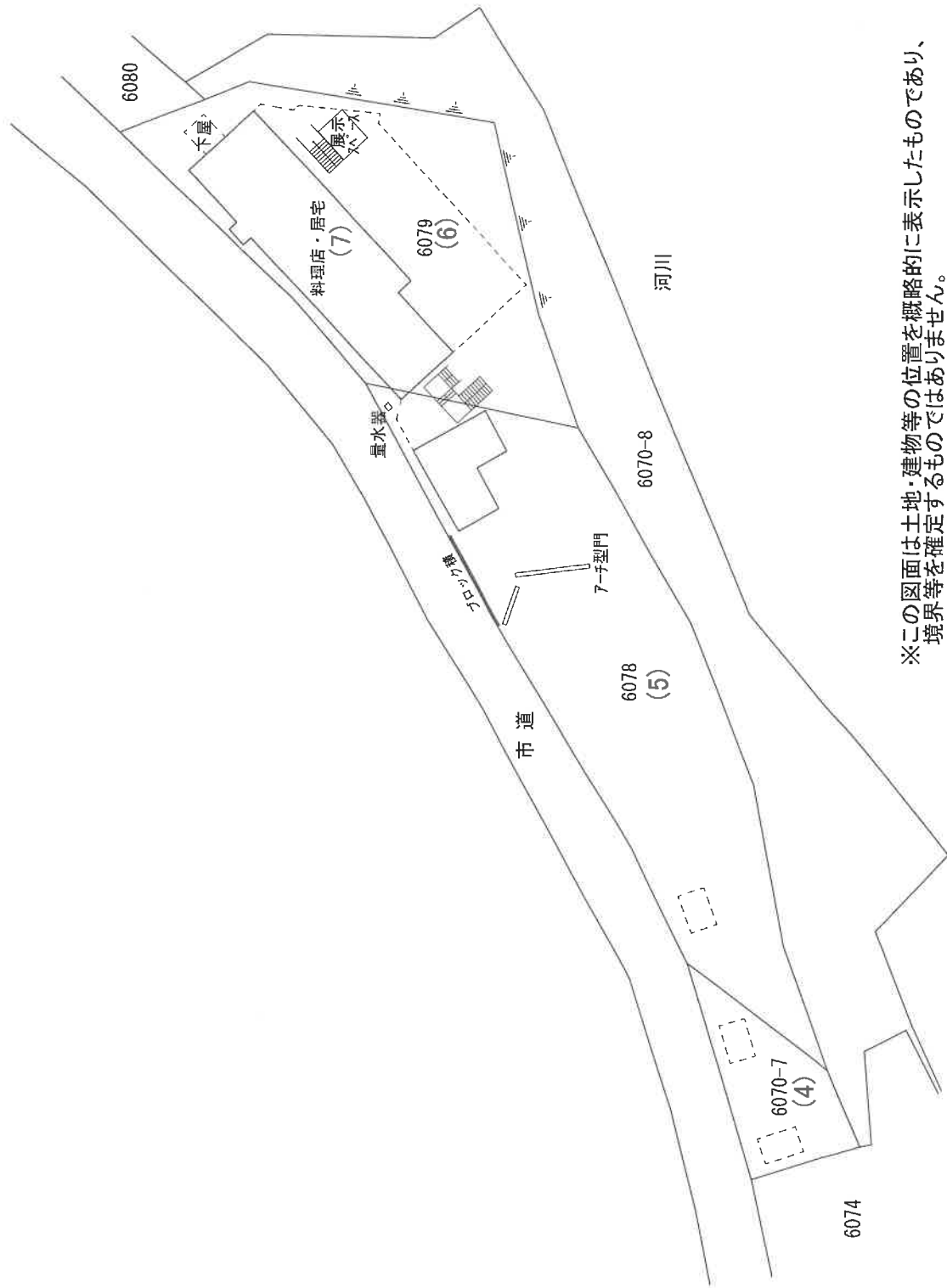
縮 尺

1 /

250

宮崎地方法務局小林出張所
『建物図面』

土地建物位置関係図

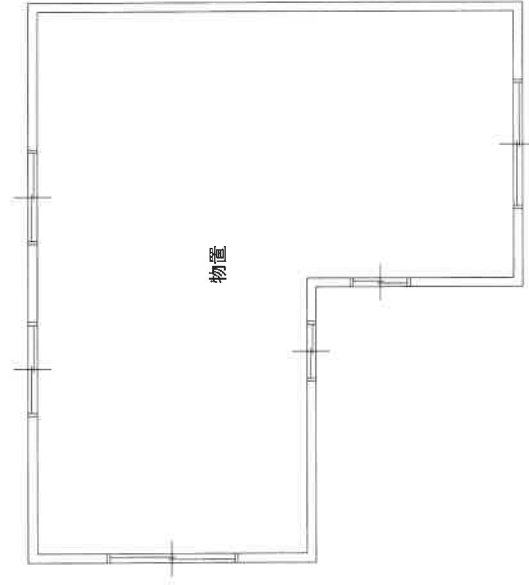


※この図面は土地・建物等の位置を概略的に表示したものであり、境界等を確定するものではありません。

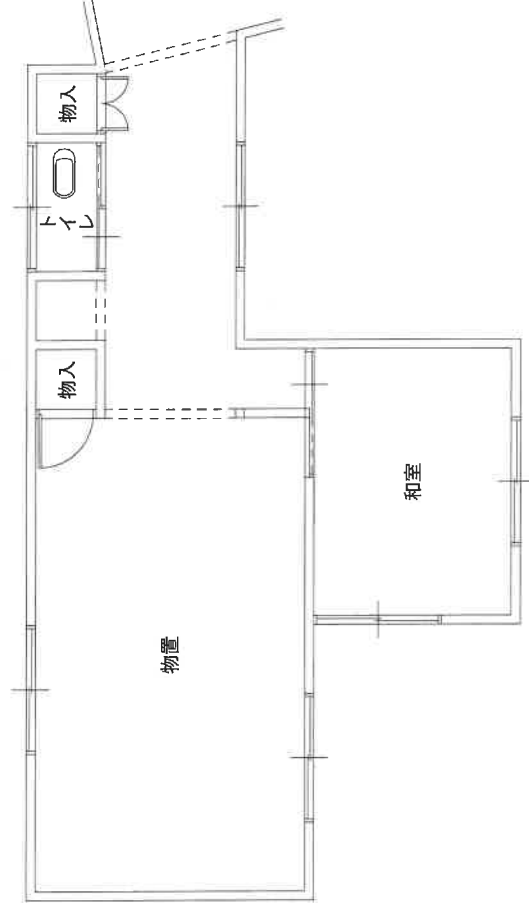
間取図



物件7(西側)



1階

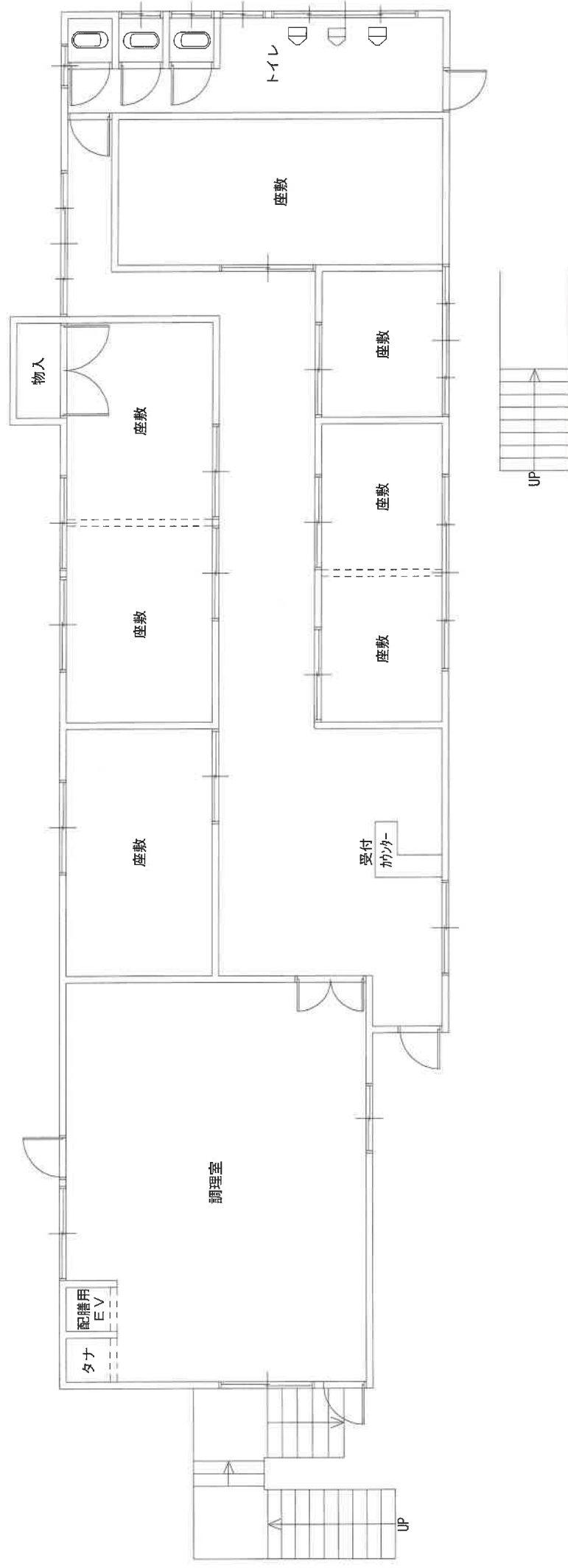


2階

間取図

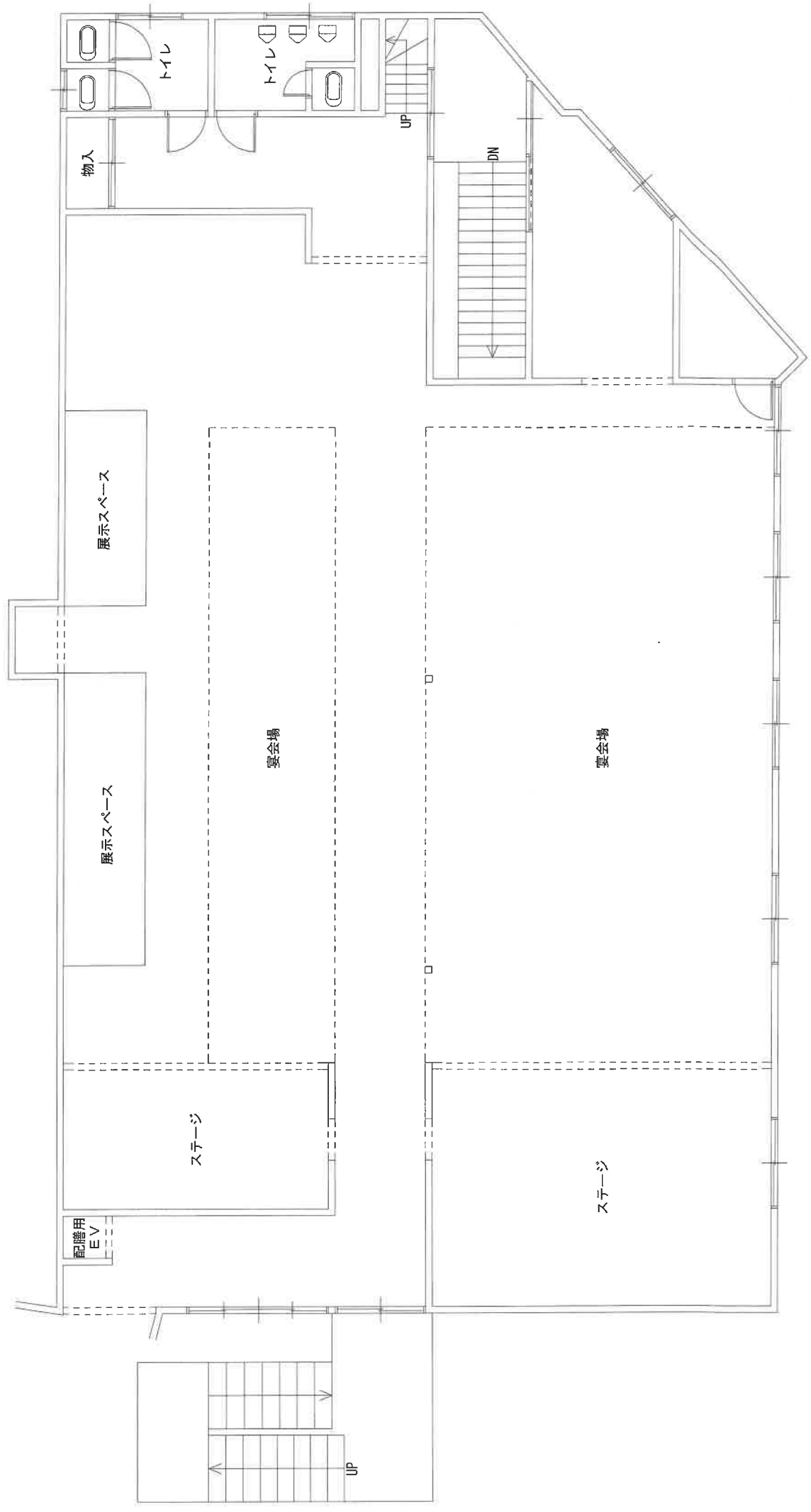


物件7(東側)



間取図

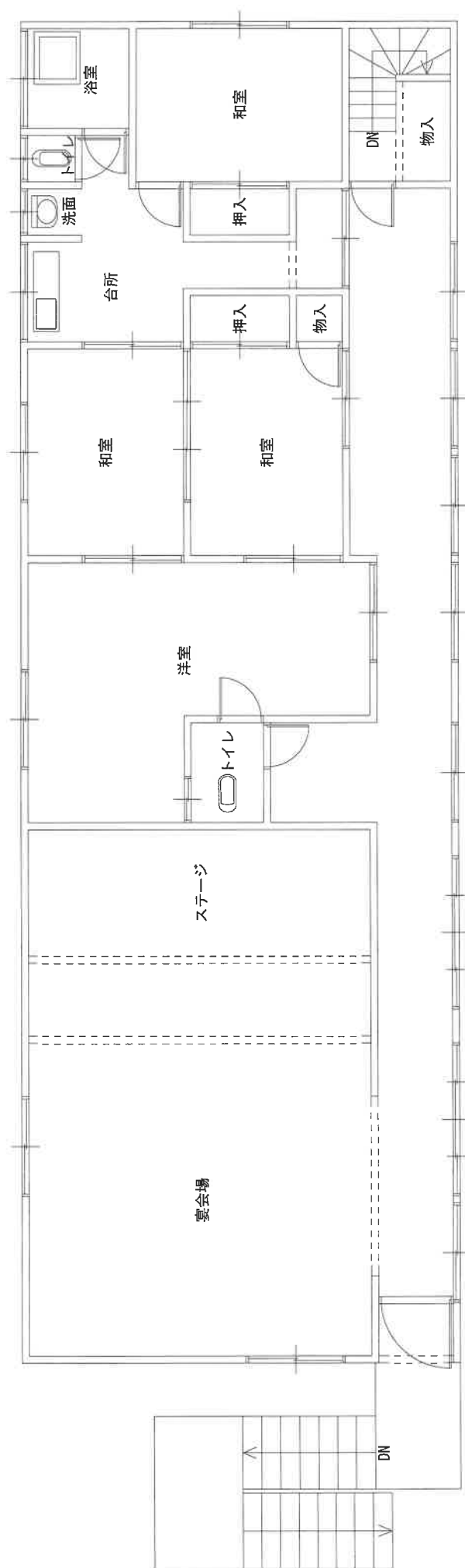
物件7(東側)



間取図



物件7(東側)



物件7

物件4



(南西方より)

物件7

(西方より)

物件5



物件7

(北西方より)

